

取組名称	国産材活用で、社会課題の解決に挑戦！ 日本の豊かな森を未来に繋ぐ「まちとりの架け橋」に			団体設立後の 経過年数	4年
応募取組主体名称	MEC Industry株式会社	活動地域	鹿児島県など	応募取組の 活動年数	4年
取組主体の種別	企業 / 学校 / NPO・任意団体 / 自治体 / 地域コミュニティ / 個人 / ユース部門（概ね30代以下の次世代を担う若手が中心となって実施する取組はこちらにもチェックしてください） / その他				
応募取組に関連する 実行委員会特別賞	サステナブルデザイン賞 / 子どもエンパワーメント賞 / 環境と福祉賞 / 環境地域ブランディング賞 / 環境ひとづくり賞 / 環境社会イノベーション賞 / 地球と人への想いやり賞 / SDGsビジネス賞 / EXPO2025 いのち動的平衡賞				



取組の要旨

日本是世界有数の森林保有国ながら国産木材の消費量は十分ではなく、適正な森林循環を阻害し将来的な森林荒廃を招きます。その解決に向け、林業の川上から川下までを統合したビジネスモデルで生産・製造・販売までを一気通貫で行い、高品質な商品を安定的に安価で提供できる体制を構築しました。また、新たな木質建材「CLT」を活用し、建築現場の職人不足や資材高騰等の社会課題も解決する商品開発で、都市での建物に木材利用を推進する取り組みを行っています。

実績の要旨

国産木材を活用した商品を自社で開発・製造・販売し、巡行時には年間55,000㎡の地域産材を使用。都市での木材利用推進と炭素固定効果も生み出し、木材利用拡大の期待が高い一方で利用量が増えていないCLTの外装・家具利用など、新たな可能性を創りながら地域の山林資源や林業の活性化に貢献しています。自社工場は廃校跡地を活用しており、地域住民を招いたイベントや社員食堂の一部開放、地元学校の職場体験や工場見学等の交流、地元雇用の創出を通して地域活性化に貢献しています。

取組 評価 の 要 旨	環境への貢献	都市での国産木材利用を促すことで炭素固定効果を生み出し、森林には「伐って・使って・植える」適正な循環を促します。
	社会・経済への貢献	国産材の普及により経済効果を生み出し、地域林業関連事業者の活性化や、地域交流・地元雇用促進で地域の活性化に繋がっています。
	地域資源の活用	鹿児島県中心に南九州産材、特に国内利用が進まず山林で放置されたり海外輸出が多い「大径木」を活用し、資源を有効活用しています。
	普及・汎用性	建築業界の職人不足や資材高騰等の社会課題を解決する住宅のユニット化や建材開発で、全国へ商品の普及が広がっています。
	革新・ユニーク性	林業の川上から川下までを統合したビジネスモデルを構築し、新たに工場を建設。高品質な商品を安定的に安価で提供しています。
	継続性	森の適正循環を見据え、社会課題も解決する事業展開で、持続可能な林業を創っていきます。

展望の要旨

国産材を活用した新商品の開発や木材の高付加価値化により、都市での木材利用拡大に伴う木材消費量の増大と、地域雇用の受け皿を目指します。